



【讃岐路殺人事件】

内田康夫/著

請求記号 9 - ウ

浅見光彦の母・雪江が四国霊場めぐりの途中で、交通事故に遭い、記憶喪失に陥った。幸運にも、雪江は東京で記憶を取り戻したが、一週間後に事故の加害者・久保彩奈が瀬戸大橋で自殺を遂げた。事故が原因なのではと心配する雪江の命を受け、浅見は香川県高松へと向かった。ところが、彩奈は自殺する半月前から失踪していたことが判明、家族も職場も彩奈について多くを語ろうとしない。不可解な死に疑問を抱いた浅見は、わずかな手がかりだけを頼りに独自の調査を開始する。そして、事件の背景がおぼろげに見えてきたとき、彩奈の兄が「ウラシマ・タロウノ・ホコ…」という謎のダイニング・メッセージを遺して殺された！錯綜する事件の真相を追って、浅見光彦が讃岐路を往く！傑作本格長編推理、新書ワイド判で装いも新たに登場。



【平城山を越えた女】

内田康夫/著

請求記号 9 - ウ

突然の人事異動で気分一新の一人旅に出た編集者・阿部美果は、京都・大覚寺で行方不明になった娘を探す男に出会う。数日後、可茂町のホトケ谷でその娘らしい若い女が変死体となって発見されたのを知り、行き合わせたフリーライター・浅見光彦とともに事件を追うことに。やがて半世紀前に行方不明になった新薬師寺の香薬師像との意外な関係が浮かび上がる。神秘的に魅せられた者が犯した恐るべき罪とは…。



【黒染の鎧】上・下

火坂雅志/著

請求記号 9 - ヒ

信長の死を予言した禅僧・安国寺恵瓊。戦国史上、唯一人大名になった僧侶の生涯。



【風の王国】

葉室麟/著

請求記号 9 - ハ

秀吉の懐刀・黒田官兵衛、キリスト教の教義を官兵衛に教えた日本人修道士・ジョアン、キリシタンの象徴的存在・細川ガラシャと、その侍女いと、キリシタンの天下人と望まれた岐阜中納言織田秀信らは、次々と追放や殉教という運命に翻弄されていった。伴天連追放令下、キリシタンが次第に生きにくくなる時代を描く連作集。



【怪談の道】

内田康夫/著

請求記号 9 - ウ

動燃の取材で鳥取県を訪れた浅見光彦は、小泉八雲が「地獄」と評した宿で異父姉妹と出会う。姉妹は突然死した妹の父が、実は殺されたのではと疑っていた。テープに残された「カイダンの道」という言葉を手がかりに、浅見は調査を始める…。



【院長の恋】 佐藤愛子/著

請求記号 9 - サ

よく見ておきなさい、あれが恋という病気よ。佐藤愛子 85 歳、これが最後の作品集。



【青嵐の譜】 天野純希/著

請求記号 9 - ア

第 20 回「小説すばる新人賞」受賞第一作。渾身の書き下ろし長編小説。—文永 11 年（1274 年）アジア全土を揺るがす蒙古軍が、九州北方、玄界灘に浮かぶ、壱岐の島を襲撃した。「小説すばる新人賞」の新鋭が描く、「元寇」に巻き込まれた若者達の青春群像劇。



【あふれた愛】 天童荒太/著

請求記号 9 - テ

ささやかでありふれた日々の中で、たとえどんなに愛し合っていても、人は知らずにすれ違い、お互いを追いつめ、傷つけてしまうものなのか…。夫婦、親子、恋人たち。純粹であるがゆえにさまざまな苦しみを抱え、居場所を見失って、うまく生きていくことができない—そんな人々の魂に訪れる淡い希望をやさしくつつみこむように描く四つの物語。天童荒太の本質が詰まった珠玉の作品集。



【失礼ながら、その売り方ではモノは売れません】

林文子/著 請求記号 9 - ハ

第 1 章 デフレ時代の、これが私の売り方（これからますますご用聞きビジネス—私の経験 1；来店即決の営業—私の経験 2 ほか）；第 2 章 セールスは結局、自分を売っているのです（販売に奇策なし、の本当の理由；マーケティングでモノは売れない ほか）；第 3 章 売れる営業は目のつけどころが違う（高いモノが売れるにはワケがある；買い物はエンタメである ほか）；第 4 章 チーム力でモノを売る秘訣（3K 職場のすすめ；話しコミが業績を上げる早道 ほか）



【無理】 奥田英朗/著

請求記号 9 - オ

殺人事件の捜査に呼ばれた公安部の倉島警部補は、日本人ではありえないプロの殺し屋の存在を感じる。やがて第 2、第 3 の事件が…。公安捜査官の意地と誇り。今最も熱い著者の最新警察小説。



【新参者】 東野圭吾/著

請求記号 9 - ヒ

日本橋の一角でひとり暮らしの女性が絞殺された。「なぜ、あんなにいい人が...」。周囲がこう声を重ねる彼女の身に何が起きていたのか。着任したての刑事・加賀恭一郎は、事件の謎を解くため、未知の土地を歩き回る。



【もう一言の極意】 林 文子/著

請求記号 9 - 八

第1章 「もう一言」の話しかけで人間関係は変わる—仕事の九割は、人間関係が決める；第2章 人脈を広げる、ちょっとした習慣—「話しコミ」の積み重ねで毎日が変わる；第3章 「ほめぐせ」「感謝ぐせ」をつける—「ほめ言葉」と「ありがとう」が人を動かす；第4章 言いづらいことほど本気で伝える—感謝される「断る・叱る・詫げる」の伝え方；第5章 口下手な人も、こうすればうまく話せる—じっくり聞く、ひたすら相手を受け入れる；第6章 逃げずに真剣に相手と向き合う—深い人間関係を育てると、人生が豊かになる



【凍土の密約】 今野敏/著

請求記号 9 - コ

殺人事件の捜査に呼ばれた公安部の倉島警部補は、日本人ではありえないプロの殺し屋の存在を感じる。やがて第2、第3の事件が…。公安捜査官の意地と誇り。今最も熱い著者の最新警察小説



【6 TEEN】 石田衣良/著

請求記号 9 - イ

『4 TEEN』続編ついに刊行！ぎこちない恋。初めての裏切り。そして、少しだけリアルさを増してきた未来…。超高層マンションを見上げる月島の路地で、ぼくたちはこの世界の仕組みを考える。ダイ、ジュン、ナオト、テツロー—永遠の青春小説。



【シーラカンス殺人事件】 内田康夫/著

請求記号 9 - ウ

大東新聞学芸部記者一条秀夫は、大東新聞が後援する「シーラカンス学術調査隊」に同行するため、南アフリカのコモロ・イスラム共和国へ特派された。が、“巨大シーラカンス日本へ”という特ダネが大東のライバル紙中央新聞の第一面を飾った。大東は完全にだしぬかれたのだ。その後、一条は突然行方をくらまし、調査隊員平野の死体が発見された。凶器には一条の指紋が。傑作長篇本格ミステリー